

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	現入居者は認知症の他に重大な疾患を有している者が多く又、平均年齢も高く介護度も軽～重度と様々な状況である。その為、入居者個々への関わり方も多様かつ日々の体調変化もあり、そのような中で関わる職員個々の感性により対応しているが関わり方の根拠となる運営理念はどうしても抽象的な表現であり職員の理解や対応にばらつきが出やすい状況である	運営・介護理念について職員全員で再度検討し、その内容を確認、共有しながら個別介護と事業所運営を勧める	①学習 ・運営理念とは何か ・どうして理念が必要なのか	3ヶ月
				②検討 ・自分たちはどんな介護や事業所運営をした いか ・自分たちがしたい介護や運営は入居者にとってはどのような生活になるのか	4ヶ月
				③まとめる ・検討内容をまとめる 箇条書 → 絞る、括る、纏める 大切にしたいこと、言葉を絞る、纏める	3ヶ月
				④理念とし掲げるために ・わかりやすく共有しやすい文章にする ・理念に基づき入居者個々の対応について再検討、再確認する	2ヶ月
2					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。